

●《2日目》 2020年9月6日(日) 13:00~16:30 (12:40 入室開始)

1部 シンポジウム 「コロナ禍でみつけたクラウンの可能性～いつも心に赤い鼻を」

新型コロナウィルスの感染拡大の影響を受ける中、Healthcare分野で活動するクラウンの活動紹介と志を話してもらい、ヘルスケアクラウンの魅力と可能性、そして療養環境について考えるシンポジウム



①「～病弱教育の視点がコロナによるこの状況のお役にたてるかも～ 院内学級のこどもたちがおしゃべってくれたこと」

昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授 副島 賢和 氏

新型コロナウィルスの影響を受けるこどもたちのこと。そして、院内学級で入院中のこどもたちと向き合ってきた経験から見えてきた大切な視点についてお話しします。



東京都公立小学校教諭として25年間勤務。内06~13年品川区立清水台小学校「昭和大学病院内さいかち学級」担任。2014年4月より現職「昭和大学附属病院内学級担当」を担当。学校心理士スペシャリスト。日本育療学会理事 NPO法人元気プログラム理事。北海道・横浜こどもホスピスプロジェクト応援アンバサダー。TSURUMI こどもホスピスアドバイザー。

②「コロナ禍でみつけたクラウンの可能性～RONE&Gigiが伝えたいこと」

クラウン劇団 OPEN SESAME 主宰 高野 呂音 氏／有間 千氏

クラウン劇団 OPEN SESAME として、RONE&Gigi のステージを行なうながら、日本で唯一の、生涯学習型クラウン・スクールを運営し講師を務めるなど、広くクラウンを学ぶ機会をつくり、幅広い分野で活躍され、クラウンの可能性を追求しているお二人に、コロナ禍だからこそ、感じたクラウンの魅力とその可能性について語ります。



1990年クラウンカレッジ・ジャパン卒業後、さらなるクラウンの演劇的表現を求めて旧ソ連最後のモスクワに渡る。現ウクライナ国立サーカス・クラウン大学、およびモスクワ芸術座のオレグ・タバコフに学ぶ。イギリスのノーラ・レイの秘蔵っ子。海外では「クラウン文化のない国から来て笑いの旋風を起こす凄いコンビ」と絶賛される。豊かなキャラクター性と演劇性、そして、どんな垣根も軽々と越えるペースや表現力は、各国のアーティスト達に衝撃と影響を与え続けています。ウィスコンシン大学クラウンプログラム常任講師。クラウン劇団 OPEN SESAME と附属クラウンスクールを主宰。

③「出来ないことを魅力に変える！～障がいをクラウン・キャラクター化するチャレンジ、そして文化政策法整備を提言するフルとしての挑戦～」

一般社団法人 日本エンターテイメント連盟 代表理事 白井 博之 氏

西欧諸国にて王様の庇護を受けていた道化師「フル」は、実は障がいを持つが故、その真理を見極める力で王政を手助けしていました。そのフルが障がい者クラウンチーム「土曜日の天使達」として、2006年神戸市に復活しました。あれから14年間に渡る彼らの奮闘記を、そして今般のコロナ禍で甚大なる影響を受けた全国のエンターテイメント関係者を救済すべく飛来した、もう一人の患者の国会陳情報告をさせて頂きます。



香川県さぬき市にてほのぼのと育つ。中央大学文学部哲学専攻卒業。中野ブラザーズ門下タップダンサー。米国リングリングサーカス認定クラウン（道化師）。日本初の総合エンターテイメント教育機関／G·E·JAPANエンターテイメント・カレッジ主任講師。芸人と政界の架け橋／一般社団法人 日本エンターテイメント連盟 代表理事。何事にも愚直に、全力で、穏やかに活動中。

2部 団体の活動紹介

① 特定非営利活動法人
日本ホスピタル・クラウン協会
理事長 大槻 耕介 氏



協会の約150名のクラウンは現在定期的に、全国96病院の小児病棟を月に1、2回の頻度で訪問し、子ども達の笑顔を引き出すパフォーマンスをしています。コロナウイルスの影響で2020年2月末より全ての訪問を自粛しました。3月初めより、平日毎日病院の子どもに向かって動画配信をしたり、オンラインでのパフォーマンスを行っています。早く再度活動ができるよう、今まで以上に高い感染症対策基準を作り、オンラインで再研修をしました。

② Clown One Japan
(クラウン ワン ジャパン)
代表 金本 麻理子 氏



コロナ禍となり、毎日の生活もスタイルも様々に変化し、日々の活動も制限が出てきました。昨日までは当たり前と感じていたことが当たり前ではない事態となりました。とは言え、それだけに何が大切なのか、何が必要なのかが見えてくる日々となりました。クラウンの活動が大幅に制限される中でも小さな喜びを感じて、未来への希望を繋いでいるところです。「いまを生きる」というクラウンの本質を大切にしながら、いま私たちクラウンにできることで未来の可能性をみなさんと共に考えていきたいと思います。

③ 認定NPO法人
日本クリニクラウン協会
クリニクラウン 川島 由衣 氏



クリニックラウン（臨床道化師）を小児病棟に定期的に派遣し、入院しているこどもたちがこどもらしく過ごせる「こども時間」を届け、病棟スタッフと協働し、こどもの療養環境を支えていきたいと考え2005年に法人設立。新型コロナウイルスの影響を受ける中、「私たちにできることは何か」を考え、2020年3月にクリニクラウンWeb事業を立ち上げました。感染のリスクなく「こども時間」を届けるために、実際に訪問先病院へのWeb訪問（バーチャル訪問）を通して、改めて大切だと思った視点をお話しします。



認定NPO法人
日本クリニクラウン協会

〒530-0053 大阪府大阪市北区末広町3-11 天もしビル3B
TEL 06-4792-8716 FAX 06-4792-8746
info@cliniclowns.jp http://www.cliniclowns.jp

Web 開催

第2回 ヘルスケア クラウニング Healthcare Clowning と 療養環境を考える多職種勉強会



● テーマ いつも心に赤い鼻を

～コロナ禍で、成熟社会を目指して、わたしたちができること～

1日目 2020年9月5日(土) 10:00～13:00

ご挨拶&問題提議



2日目

シンポジウム

2020年9月6日(日) 13:00～16:30

①「～病弱教育の視点がコロナによるこの状況のお役にたてるかも～ 院内学級のこどもたちがおしゃべってくれたこと」
昭和大学大学院保健医療学研究科 准教授 副島 賢和 氏

②「コロナ禍でみつけたクラウンの可能性～RONE&Gigiが伝えたいこと」
クラウン劇団 OPEN SESAME 主宰 高野 呂音 氏／有間 千氏

③「出来ないことを魅力に変える！～障がいをクラウン・キャラクター化するチャレンジ、そして文化政策法整備を提言するフルとしての挑戦～」
一般社団法人 日本エンターテイメント連盟 代表理事 白井 博之 氏

① 特定非営利活動法人 日本ホスピタル・クラウン協会 理事長 大槻 耕介 氏

② Clown One Japan (クラウン ワン ジャパン) 代表 金本 麻理子 氏

③ 認定NPO法人 日本クリニクラウン協会 クリニクラウン 川島 由衣 氏

主催 認定NPO法人 日本クリニクラウン協会